

理学SIITコース

- 3週間の**英語**による化学・応用化学に重点をおいた理学あるいは工学分野での**基礎的講義**を受ける海外学修プログラム
- **サマースクール型プログラム** → 総合教養科目・「グローバルチャレンジ実習」として**2単位認定**
- 研修先：**タンマサート大学・シリントーン国際工学部**(Thammasat University・Sirindhorn International Institute of Technology、タイ王国・バンコック)(3週間8/4～8/26(決定))(工学部と共催)
- 対象学生：学部2年生
- 募集人員：理学5名・工学3名

タンマサート大学はタイ王国内トップクラスの大学であり、タイ王国で最も歴史のあるチュラーロンコーン大学に次ぐ歴史を有する。1934年の創立以来、元々は法学系の大学として出発したが、人文系も拡充されており、近年は理系の学部も充実している。国立大学であり王宮の近くに所在している。シリントーン国際工学部 (Sirindhorn International Institute of Technology, SIIT) は1992年に設立されたタンマサート大学内の独立高等教育機関である。その運営や経営資金などはタンマサート大学本体からは独立している。神戸大学とは2000年以来、全学での大学間協定が締結されており、シリントーン国際工学部とは部局間の交流細則も締結(2017年)されている。



問合せ先：大西 洋 oni@kobe-u.ac.jp

平成31年度神戸グローバルチャレンジプログラム コース申請書

平成30年 8月 3日

神戸グローバルチャレンジプログラム委員会委員長 殿

理学部長
福山 克司

下記のとおり、神戸グローバルチャレンジプログラムで実施するコースを申請します。

申請部局	理学部	実施責任者	とみなが けいすけ 富永 圭介		連絡先(内線)	5684			
実施年度	平成 31 年度	連絡先(メールアドレス)		tominaga@kobe-u.ac.jp					
コースの名称	理学グローバルチャレンジプログラムSIITコース		コース区分※	サマースクール型					
コースの略称	理学SIITコース		募集対象学生	※フィールドワーク型、サマースクール型、学生企画型、インターンシップ型、ボランティア型 から選択					
学生募集	開始年月日(予定)	平成31年4月1日	所属部局 (全学部・自学部・他学部)	他学部特定 の場合記入	学年	人数 (見込み)			
	終了年月日(予定)	平成31年4月26日		自学部		1・2	5		
	参加学生決定年月日(予定)	平成31年5月1日		他学部	工学部	1・2	3		
コース実施期間※	平成31年6月1日 ~ 平成31年9月4日 (96 日間) ※実施期間は30日以上1年以内、事前学修実施期間5日以上、学外学修実施期間10日以上、事後学修実施期間5日以上								
コースの概要	「サイエンスにおける異文化・異分野の理解と文理融合」をテーマとして3つのタイプの海外学修プログラムを提供する。英語研修に重点をおいた海外学修プログラム(①)(期間、3週間)、サイエンスを英語で学ぶ海外研修プログラム(②)(期間、3週間)、サイエンスを基本として異文化・異分野の理解に重点をおいた学生企画型の海外学修プログラム(③)(期間は任意、14日間以上30日未満)である。								
期待される効果・学修目標	理学グローバルチャレンジプログラムで提供する3つのコースにおいては、基本となるサイエンスを学ぶだけでなく、異文化に身を置くことにより、自らの置く専門分野以外のサイエンスをも含めてより総合的に学ぶことによって、サイエンスの理解をさらに深化させる。ある一定期間の異文化での生活や学修体験を通じ、自分自身への理解を深めたり、新たな興味を持つ事柄や、より追求したい学修テーマを自主的に発見する機会とする。「理学SIIT」コースは特に英語での理学全般における理解向上と英語会話能力・発表能力の向上の両方に重点をおいたプログラムである。								
事前学修(期間・内容)	実施期間(予定)	平成31年6月1日 ~ 平成31年7月31日 (61 日間)							
	指導日数(3日以上)	5	指導時間数(5h以上)	8	自己学修時間数(見込み/h)	7	内容	学生は、アドバイザー教員指導の下、詳細な学修目標・計画を記入したチャレンジシートと企画書を提出する。危機管理オリエンテーション講習会に参加し、安全管理について学ぶ。	
学外学修(派遣先・期間・内容)	【チャレンジターム】 派遣先・派遣期間(予定)	派遣先(国名)	タンマサート大学シリントーン国際工学部(SIIT)(タイ)						
	内容	平成31年8月4日 ~ 平成31年8月26日 (23 日間) ・タンマサート大学シリントーン国際工学部において3週間の英語による理学分野あるいは工学分野での基礎的講義を受ける。原則、午前中2時間、午後2時間程度。 ・派遣を希望する学生は、十分に前もって実施責任者にコンタクトを取る必要がある。派遣希望する学生は実施責任者を通して、研修希望先教員と連絡を取り、企画書(元案)を作成する。応募書類と共に企画書(元案)を提出し、書類及び面接審査の上で派遣の可否が決定される。派遣が決定した学生は、事前学修の期間中に海外研修先での企画活動案の内容を受入先との間で詰め、チャレンジシートにまとめる。 ・派遣先にて学生ごとに前もって作成した自らの学修計画に基づき、学修プログラムを実践する。学生は派遣期間中はBEEFを利用して、自己の活動内容や学修したことを学修日誌として作成し、事後学修のための資料とする。							
	学修活動日数(10日以上)	19	学修時間/日(見込み)	4	学修時間数=学修活動日数×学修時間/日(見込み/h)※	76	※「派遣先での活動時間」のみとする(「派遣期間中の自己学修時間」は含まない)(35h以上)		
事後学修(期間・内容)	実施期間(予定)	平成31年8月26日 ~ 平成31年9月4日 (10 日間)							
	指導日数(3日以上)	5	指導時間数(5h以上)	6	自己学修時間数(見込み/h)	10	内容	派遣先での学修について、振り返りを行い、リフレクションシートを作成・提出する。全学で実施される「グローバルチャレンジ合同報告会」に向け、プレゼンテーションの準備を行う。	
認定単位数	単位数※(予定)	事前学修時間	8	+学外学修時間	76	+事後学修時間	6	=合計学修時間	90
		2 ※「事前学修時間+学外学修時間+事後学修時間=45時間/1単位」が必要							
コース参加学生への費用支援希望(①②のどちらかに○印)	①JASSO奨学金	○	※「①JASSO奨学金(海外留学支援制度(協定派遣))」による奨学金支給を希望するコースは、「(様式2)平成31年度神戸GCP JASSO申請書」を合わせて提出						
	②神戸大学基金								
備考※	SIITは英語能力試験(TOEFLまたはIELTS)スコアによる受講生選考を要望 ※受入機関の事情等により、最少開講人数がある場合は備考欄に記入								